

日本道德教育学会 第98回（令和3年度秋季）大会実施案（第1次案内）

及び自由研究発表の申込みについて

日本道德教育学会会長 永田 繁雄
第98回大会運営委員長 平野 良明

日本道德教育学会会員及び関係各位の皆様におかれましては、新型コロナウイルスの影響による社会状況の中、教育活動の推進等にご尽力されておられることと存じます。

現在までの状況を鑑み、第98回大会の開催につきましては、大会事務局等で検討いたしました結果、オンラインによる開催といたします。ご理解を賜りますよう、何卒お願い申し上げます。つきましては、皆様のお力添えをいただき、熱く議論し、深く考え合うZOOM大会にしたいと考えております。多くの方々のご参加をお待ちしております。

【大会テーマ】

未来につながる道德教育

～発達段階を踏まえた道德教育の実践と連携の充実～

【大会テーマ設定の趣旨】

国際社会においてはSDGsが、国内においてはSociety5.0等が未来への指針を示しています。世界中がコロナ禍に見舞われる中においても、多様な価値を認め合い、人類が追い求める幸福に向けて私たちは国際社会の一員として歩み続けています。

このようななか、日本における道德教育は学校教育の全体において要となる「道德科」を軸に実践されています。個々の人格の基礎となる道德性の育成は家庭や地域での教育を踏まえ、幼稚園等の幼児教育から小学校・中学校の道德教育へとつながり、また、その後の高等学校・大学等においても、更には社会人になってからも続きます。

日本で育つ子ども達の生き活きと豊かに生きる力の育成のために、本学会が未来に向けての道德教育について理論を深め合い、今日の実践を報告し合い、連携を語り合い、明日の世界に広く羽ばたく子ども達の「人格形成」について学び合う充実の機会となることを願っています。

【大会の概要】

- 開催日 2021年11月7日（日） ※1日のみの開催です。
- 開催方法 札幌国際大学を発信基地とし、ZOOMによるオンライン開催
- 主催 日本道德教育学会
- 後援 文部科学省 北海道教育委員会 札幌市市教育委員会 全国小学校道德教育研究会 全日本中学校道德教育研究会 全国公民科・社会科教育研究会 他（依頼予定）
- 大会事務局 第98回秋季大会運営事務局 札幌国際大学 平野研究室内 大会運営副委員長 加藤 一郎 〒060-0031 札幌市清田区清田4条1丁目4番1号
E-mail ichiro-kato@ss.siu.ac.jp
Tel 011-881-6532（不在時はメールで連絡してください）
- 参加費 会員・一般参加は 3,000円 学部学生・大学院生は 1,500円
※ 大会には参加せず発表要旨集の冊子のみ希望の場合は 1,500円で郵送します。

7. 参加申込み 第二次案内で詳しくご案内しますが、日本道德教育学のHPにリンクした専用サイトを通じて申し込んでください。お困りの方は京王観光の専用サイトの連絡先へご相談ください。

【自由研究発表の申込み】

1. 締め切り 2021年8月31日（火）
2. 申込み方法 日本道德教育学のHPにリンクした専用サイトを通じて申し込んでください。
※ 専用サイトからの自由研究申込みでお困りな方がありましたら京王観光の専用サイトの連絡先へご相談ください。

【大会プログラム】

- 8:40～ Zoom 入室開始
- 9:00～9:30 **開会行事**
日本道德教育学会会長あいさつ 永田 繁雄（東京学芸大学）
大会運営委員長あいさつ 平野 良明（札幌国際大学）
- 9:30～10:30 **基調講演** 「 未定 」 浅見 哲也 氏（文部科学省 教科調査官）
- 10:50～11:20 **自由研究発表①**（発表20分、質疑応答10分。以下同じ）
- 11:30～12:00 **自由研究発表②**
- 12:00～12:50 昼休憩
- 12:50～13:20 **自由研究発表③**
- 13:30～14:00 **自由研究発表④**
- 14:10～14:40 **自由研究発表⑤**
- 15:00～17:00 **シンポジウム**
「 未来につなげる道德教育
～発達段階を踏まえた道德教育の実践と連携の充実とは～（仮）」
- 17:00～17:10 **閉会行事**
日本道德教育学会副会長あいさつ
次期大会運営委員長あいさつ

【その他】

- ・ Zoom を使います。講演者、シンポジスト、自由研究発表者、司会者も含め、参加者は全員大会参加申し込みと参加費をお支払いしていただいたうえで、それぞれの大学や自宅から参加していただきます。参加申込みの詳細は、第2次案内でお知らせします。
- ・ 参加申込者には当日までに発表要旨集を送付しますので、希望する分科会に参加してください。
- ・ 自由研究発表者は学会員であること。 オンライン発表のための事前講習等も行う予定です。
- ・ オンライン参加が不得手の方へもできるだけ丁寧に対応できるよう、さらに考えてまいります。